

子どもたちの命を守るためにできること



令和5年度スポーツ庁委託事業
「令和の日本型校体育構築支援事業」

香川県教育委員会ではライフジャケットの貸出やライフジャケットを活用した水泳授業等、学校における水難事故防止に向けた取組みを関係機関と連携して進めています。

本報告会では、水難事故から「子どもたちの命を守るためにできること」について、学校、行政、関係機関、保護者等それぞれの立場から、一緒に語り合しましょう！

日時 1/27 (土) 13:00~16:45

会費 無料 定員 150名
※どなたでも参加できます

会場 香川県社会福祉総合センター
コミュニティーホール

主催 香川県教育委員会

13:05~13:50

01 香川県教育委員会の取組み
香川県教育委員会事務局保健体育課
指導主事 増田 一仁

50着のライフジャケット寄贈から始まった香川県の水難事故防止に関する3年間の取組みについて発表します。

14:00~15:00

02 学校における水難事故防止対策強化事業実践報告

①高松市立弦打小学校
高松市立弦打小学校
教頭 木田 英登

②日本ライフセービング協会
日本ライフセービング協会
副理事長 松本 貴行

15:15~16:40

03 鼎談 子どもたちの命を守るためにできること -香川県の取組みから-

- 森重 裕二 (子どもたちにライフジャケを！)
- 吉川 優子 (一般社団法人吉川慎之介記念基金)
- 木下あゆみ (四国こどもとおとなの医療センター)



会場

香川県社会福祉総合センター
コミュニティーホール
〒760-0017
香川県高松市番町一丁目10番35号
ことでん瓦町駅より徒歩10分
JR高松駅より徒歩15分

お申し込みはこちらから

QRコードを読み込んで専用のフォームよりお申し込みください



締切 : 1/19(金)
定員 : 150名
お問合せ : 087-832-3764

香川県電子申請システム

12:30 13:00

13:50 14:00

15:00 15:15

16:45

受付	開会行事	県教育委員会の取組み	休憩	実践報告	休憩	鼎談	閉会行事
		香川県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事 増田 一仁		高松市立弦打小学校 教頭 木田 英登		日本ライフセービング協会 副理事長 松本 貴行	

※すべての内容について、質疑応答・意見交換の時間を準備しております。

香川県教育委員会の3つの取組み

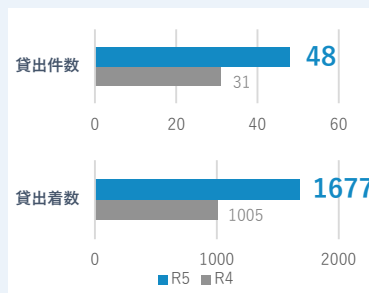
香川県教育委員会の取組みはこちら
(香川県教育委員会HP)



ライフジャケット レンタルステーション

希望する学校や団体等へ無償でライフジャケットの貸出を行っています。
(保有数…M100着、L200着、大人用40着)

【ライフジャケット貸出状況】



ライフジャケットを活用した水泳授業の実施

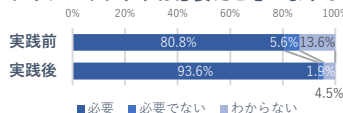
専門家※によるライフジャケットを活用した水泳授業が実施されています。

※大学教授、高松海上保安部職員、B&G指導員 等

授業を受けた児童の声

・はじめはどうしても力が入って浮けなかったけれど、ライフジャケットがあれば簡単に浮くことができた。
・海などの足がつかないところに行くときがあると安心して遊べる。

ライフジャケットは必要だと思いますか



水難事故防止に向けた連携協力体制

水難事故防止に係る関係機関・団体等が連携して取り組んでいます。

研究推進委員会

- ✓ 香川大学
- ✓ 高松海上保安部
- ✓ 香川県消防長会
- ✓ 香川県警察本部生活安全部地域課
- ✓ 香川県防災センター
- ✓ 香川県B&G財団連絡協議会
- ✓ 香川ライフセービングクラブ
- ✓ 香川県CDR
- ✓ 香川県立総合水泳プール
- ✓ 子どもたちにライフジャケットを！
- ✓ 香川県教育委員会

実践報告 1

高松市立弦打小学校

高松市立弦打小学校
教頭 木田 英登

令和4年度、令和5年度香川県「学校における水難事故防止対策強化事業」研究推進校。
令和4年度は香川大学教授を講師とした実践を行い、令和5年度は日本ライフセービング協会を講師とした実践を行った。第5学年及び第6学年の水泳授業で実践を行った。



実践報告 2

日本ライフセービング協会

日本ライフセービング協会
副理事長 松本 貴行

令和4年度、令和5年度スポーツ庁「令和の日本型学校体育構築支援事業」の委託を受け、実践研究に取り組んでいる。
水辺の事故ゼロをめざして全国のライフセーバーとともに、誰もが安全知識を持ち、水辺を安全に楽しめる社会の創造に努めている。

鼎談

子どもたちの命を守るためにできること -香川県の取組みから-



森重 裕二 (子どもたちにライフジャケットを！)

2007年より「子どもたちにライフジャケットを！」の活動をスタート。「ライフジャケットサタ」として、日々「ライフジャケット」についてSNS等で発信を続けている。2019年春に約20年続けた小学校教諭を退職し、現在は「庵治石細目 松原等石材店」3代目として修行中。香川県ライフジャケット推進事業研究推進委員。JOLA2022特別賞受賞。



吉川 優子 (一般社団法人吉川慎之介記念基金)

長男の慎之介くんの水難事故をきっかけに、2014年7月に一般社団法人吉川慎之介記念基金を設立。同年9月には「日本子ども安全学会」を発足させ、子どもの安全に関する有識者の研究発表の場を作った。水難事故予防と子どもの安全・事故予防の啓発活動を幅広く行っている。こども家庭審議会 成育医療分科会臨時委員。



木下あゆみ (四国こどもとおとなの医療センター)

小児アレルギー科医長 育児支援対策室長
子どもが亡くなった原因を検証することで予防策を導き出す「チャイルド・デス・レビュー」のモデル事業の中心となって取り組んでいる。
日本小児科学会CDR委員。

お申し込み

QRコード (またはURL) を読み込んで専用のフォームよりお申し込みください
https://apply.e-tumo.jp/pref-kagawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=4944

締切 : 1/19(金)

定員 : 150名
どなたでも参加できます



香川県電子申請システムについて

「利用書登録せずに申し込み方はこちら」
↓
「同意する」をクリック

メールでも申込み可能です (氏名、所属記入)

【お問合せ先】

香川県教育委員会事務局保健体育課 増田
TEL 087-832-3764
E-mail hv3150@pref.kagawa.lg.jp